

## 令和6年8月 市長への投書箱 投書内容と回答(投書者が公開を希望した案件のみ)

受付日	令和6年8月1日	担当所属	交通政策課		
受付場所	本庁舎				
件名	運転免許証の返納とデマンドバスについて				
投書内容	運転免許証の返納を考えているが、返納後の移動手段に不安を感じている。				
回答の要約	<p>市では、公共交通不便地域の解消を図るため、投書者様のお住いの地域においては、令和4年12月からデマンドバスの運行を開始しました。</p> <p>バス停については、地域の要望を踏まえて順次追加をしています。現在131箇所のバス停を設置しており、地域内にある大型の商業施設や医療機関へのアクセスが向上していますので、ぜひ活用を御検討ください。</p> <p>また、高齢者の移動を支援するためのタクシー等利用料金の一部助成やバス高齢者割引制度などもございます。公共交通の利用にあたり、ご不明な点等がございましたら、お気軽に市役所交通政策課(0279-22-2264)までお問い合わせください。</p> <p>今後も、市民の皆様が安心して生活のできる交通の仕組みづくりや支援に取り組んでまいります。</p>				

受付日	令和6年8月22日	担当所属	市民協働推進課		
受付場所	本庁舎				
件名	渋川市移住者住宅支援事業助成金について				
投書内容	助成金申請相談の際、個人間の売買契約による住宅取得は助成金の対象にはならないとの説明を受けた。要領には対象条件の記載はされているということだが、パンフレットには一切記載はなかった。必須条件は、一般市民がすぐに目に触れるようホームページ上に掲載し、周知徹底を図る必要がある。				
回答の要約	<p>渋川市移住者住宅支援事業助成金は要領に基づき交付しており、請負契約又は売買契約により、適正な対価を支払い入手した住宅であることが対象の条件となっております。宅地建物取引業者が仲介をしていない個人間の売買契約により住宅を取得した場合は、適正な対価であることの判断が困難であることから、補助の対象とはしておりません。</p> <p>制度の趣旨について、何卒御理解のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>御指摘をいただいたパンフレット及びホームページへ売買に関する要件の記載がないことについては、御指摘を踏まえて修正を行い、制度を分かりやすく御案内できるよう改善を図りました。</p>				

受付日	令和6年8月23日	担当所属	総務経営課		
受付場所	本庁舎				
件名	水道水に含まれるPFASの調査について②				
投書内容	<p>渋川市における有機フッ素化合物であるPFOS・PFOA(ピーフォス・ピーフォア)の検査結果を教えていただきたい。</p> <p>また、週刊誌に掲載された「全国209カ所PFAS「汚染ハザード」一覧マップ」に群馬県の記載が無く、県は数値を公表していないのか。</p>				
回答の要約	<p>PFOS・PFOAが検出されている水源及び給水栓における、直近の検査結果は次のとおりとなります。</p> <p>水源である渋川9号井(渋川市有馬)において、令和6年7月4日に採水し検査を行ったところ、43ナノグラム パー リットルが検出されました。</p> <p>給水栓については、市消防団第8分団詰所(渋川市半田1076-1)において、令和6年7月4日に採水し検査を行ったところ、24ナノグラム パー リットルが検出されました。</p> <p>検出された値は、共に基準値を満たしております。</p> <p>週刊誌に掲載された「全国209カ所PFAS「汚染ハザード」一覧マップ」に群馬県の記載が無いことについては、県内の水道事業を所管しております群馬県健康福祉部食品・生活衛生課へ確認したところ、取材は受けていないとの回答でした。</p> <p>なお、県内のPFAS検出数値につきましては、県のホームページで公表されており、週刊誌へ掲載されなかった理由については不明です。</p>				